瑞浪市子ども発達支援センター　令和３年１１月
瑞浪市寺河戸町１１４９−１　TEL67−2106

センターだより11月

一段と日が暮れるのが早くなりました。朝夕はだんだん寒さを感じる程冷えることもあり、日中との温度差が大きい季節でもあります。風邪をひくなど体調を崩しやすい季節なので、体調の変化に十分注意しましょう。これからの季節、空気が乾燥するので様々な感染症が流行りやすくなります。新型コロナウイルスだけでなく、他の感染症への対策が必要ですね。センターでも、必要に応じて暖房を使用していきます。主に、エアコン、床暖房を活用していきます。こまめに指導室の換気と加湿を行い、環境衛生には十分気を付けていきたいと思います。今年も残り２ヶ月ですね。年末へ向け、なにかと忙しい時期ですが、健康第一に過ごしましょう。

～ １１月の行事予定 ～

１０日（水）	放課後等デイサービス	１７日（水）	放課後等デイサービス
２４日（水）	放課後等デイサービス	２６日（金）	職員研修 ※指導はお休みとなります。

◎１１月２９日～１２月６日中京短期大学保育科の学生さんが２名、実習に入ります。よろしくお願いします。

≪ 就園・福祉サービス学習会を行いました ≫

＊テーマ「保育園・幼児園の入園について」
瑞浪市役所・子育て支援課　鈴木先生より

お話のポイント
・生活リズム、着替え、トイレなど、今はできていなくても、就園すると段々とできることが増えます。あせらずに、子どものペースで取り組むようにしましょう。入園後、園でも十分に体験する事ができます。
・入園後、慣れないうちは、泣いたり友だちとトラブルになったりすることもあるかもしれません。心配して声を掛け過ぎず、おうちでは、ゆったりかまえて、気持ちを受け止める事が大切です。
・子どもさんについて心配なことがあれば、入園前の健康診断などの機会に相談することができます。

◎入園までのスケジュールや、準備するものなど、丁寧にお話して頂くことができました。
「あせらなくても大丈夫」、「園では子どもに合った対応をしてもらえる」と聞いて、安心できました。

＊テーマ「療育手帳と福祉サービス」
瑞浪市役所・社会福祉課　安福さんより

療育手帳とは
・発達の遅れ等がある方が、各種の福祉サービスが受けやすくなる為に交付されるものです。
申請方法は
・瑞浪市役所、社会福祉課が受付窓口です。
・東濃子ども相談センターで検査等を受けます。
受けられる福祉サービスは
・発達検査の結果により、区分が分かれます。
・区分により、サービス内容が決まります。
手帳更新は
・子どもさんによって、更新の時期が違います。

◎手帳申請の仕方や、取得で受けられる助成やサービスなどについて詳しく教えて頂きました。いろいろな支援が受けられることを、みんなで勉強することができました。

ありがとう！　おいしい「柿」のプレゼント

ぽけっとのお隣のおうちの、大きな柿の木。枝が伸びて、少しセンターの庭から手が届くほどになっていました。お隣の方から、「良かったら、採ってくださいね」「子どもさんたちにどうぞ」とお声を掛けて頂きました。枝にたくさんの柿の実がずっしり連なっています。今年は「成り年」だとのことです。

早速、子どもたちと収穫してみました。（ちょっと高い所にあるので、手が届く子が挑戦しました。）柿はちょっと苦手‥というやすくん。それでも先生と一緒に採ってみました。なんと！持って帰ると、おいしく食べられたそうです。自分で採った柿は格別ですね。次の週も再度収穫。「おばあちゃんにあげる」と心優しい、やすくんでした。野菜や果物がちょっと苦手、という子も、自分で収穫してみると、「食べてみようかな」「おいしかった！」と心が動くことがあります。味覚の秋、是非収穫体験にも挑戦してみると良いかもしれませんね。(*^^*)

頂いた柿は、玄関に置いて皆さんにお配りしています。たくさんの柿をありがとうございました！

＜ スポーツの秋･･･ 運動遊びを楽しみましょう！ ＞

散歩や公園での遊具遊びなど、運動遊びは、からだ作りだけでなく、生活リズムを整えたりと、子どもの成長にとても大切な活動です。たくさん体を使って遊んだ子どもは、何かに取り組む意欲が育ち、色々な課題に挑戦したり、達成する為にがんばる力が付くと言われています。また、大人と体を動かすことで、「嬉しい」、「楽しい」気持ちを一緒に味わうことができ、大人への信頼感も育ち、コミュニケーションの基盤にもなります。

センターでも、プレイルームや園庭での遊びをたくさん行っています。子どもたちが大好きな、プレイルームの大型遊具について、一部ご紹介します。

1.トランポリン･･･大人と手を繋いだり、バーを持って跳ぶ。寝転んだりジャンプする。振動を楽しむ。
ジャンプしながら風船を打ったり、ボールをキャッチする。
＊姿勢を保持したり、脚力やバランス感覚を養うことができます。

2. ハンモック･･･天井から吊り、乗って揺れる。自分で漕ぐ、押してもらって加速度を調節。
＊揺れを感じながら、平衡感覚やバランス感覚を養うことができます。

3. プラットホームスイング･･･天井から吊り、乗って揺らす。不規則な揺れの動きを楽しむ。
＊自分自身でバランス（腹這い、座位、立位など）をとろうとすることで、全身の筋力をしっかり使うことができます。ロープをしっかり握って体を支えることで腕の力も付きます。

4.つりばし･･･ぐらぐらと揺れる鎖はしごを渡ることを楽しむ。
＊足元をしっかり見て、自分の体の動きのコントロールをします。しっかりと腕で体を支えてバランスを取ることも良い体験になります。揺れるスリルも楽しく、渡りきる達成感を持つことができます。

☆この他にも、平均台、ジャンピングマット、セラピーボール、スクーターボード･･など、いろいろな運動遊具を用意しています。訓練的ではなく、子どもが「やりたい！」と意欲的に取り組むことが力になっていきます。指導では、運動遊びに、ごっこ遊びを組み合わせたり、ゲームにしたりとそれぞれの子どもに合った楽しみ方ができるように取り組んでいます。家庭で楽しめそうな運動遊びについても、是非担当職員と話し合ってみて下さい。

＜ クリスマス会についてのお知らせ ＞

今年度も、コロナウイルス感染拡大防止のため、センター全体での開催は中止とさせていただくことになりました。昨年同様、指導曜日のグループごとで、参加人数を縮小してのクリスマス会遊びを行う予定です。プレゼントタイムなどを行い、クリスマスを楽しみたいと思います。

（12 月 20 日～24 日の期間を予定しています。詳細は後日お知らせします。）